

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	04 緑と潤いのあるまち	中心となる課	環境経済部・環境課
分野	03 地球環境保全	関係課	
施策	44 温暖化対策		
施策の目的	環境負荷の少ない新エネルギーの導入や省エネルギー化の促進、エコライフの普及による低炭素社会を推進し、市民の快適な暮らしの実現を目指します。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	温暖化対策推進事業
取り組み②	環境企画調整事業
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
新エネルギー設備、省エネルギー設備等の導入台数	各種補助制度から見た導入台数の累計	件	3,150	1,980	2,141	2,321	2,526	2,679	2,810
エコライフDAYの参加者延べ人数	エコライフDAY及びエコドライブ参加者延べ数	万人	30	0	5.7	12	18.2	24.3	24.3
環境配慮機器等の導入による二酸化炭素削減量	機器などの導入による二酸化炭素削減量の累計	トン	3,200	2,100	2,109	2,313	2,411	2,590	2,676
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	温暖化対策を進めるためには、市民及び事業者に対する太陽光発電システムや省エネ機器等の設置に係る費用負担軽減が必要である。 市民・事業者が地球温暖化対策に資する行動を実践していくことが大切であり、市民・事業者の意識啓発が求められている。 市庁舎における温室効果ガスの排出抑制を率先して推進していく必要がある。 コロナ禍において、イベントなど人が集まる事業はその実施方法が課題となっている。	対応策	市民・事業者の環境配慮システムや電気自動車等の導入についての費用負担軽減に関しては、国・県等の動向を見ながら、効果的な補助制度を運用していく。 また、クールチョイスの推進など温暖化に対する意識啓発を進めるとともに、地球温暖化対策地域協議会による活動に取り組む。 庁内においても省エネが着実に推進されるよう、各所属に引き続き働きかけていく。 令和3年度からスタートした戸田市環境基本計画2021に基づいて、環境の保全や創出に取り組んでいく。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	補助件数は減少傾向にあるものの、太陽光発電システム等の普及につながっている。エコライフDAYは、コロナ禍における感染リスクを考慮して、チェックシートの回収・集計を行わなかったため、参加延べ人数に増加はなかった。今後、戸田市環境基本計画2021の進捗管理を環境マネジメントシステムに組み込み、着実に事業管理を実施する。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	コロナ禍の財政状況を勘案して、令和3年度は補助に関する予算を減額しているが、太陽光発電システム等の普及促進を図るため、令和4年度以降は所要の予算措置を講じていきたい。 また、地球温暖化対策地域協議会による活動を引き続き実施していく。
↑		

(評価者コメント)

コロナ禍における財政状況を踏まえた上で、再生可能エネルギーの普及や省エネの推進、市民の意識啓発など、様々な視点から取組を進めていきたい。 戸田市環境基本計画2021に基づいて、2050年の脱炭素社会の実現に向けた施策を展開していく。

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	浜野 康彦	評価者名	吉野 博司
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード		事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果					事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント				
		事業内容				R4計画額	施 策 へ の 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性								
						事業費											うち一般財源	人件費
02 環境企画調整事業 (環境課)																		
	01	環境企画調整事業		5,029	任 意	4	○	B	B	B	B	4	○	A	令和3年度に環境マネジメントシステム事業を統合し、事務の効率化を目指す。	0		
	01	04	03	01												02	01	2,608
本市の環境の保全・創出のため、事務全般、情報整理、啓		2,608																
画に基づき、市民や事業者と		2,604																
				11,771												0		
05 温暖化対策推進事業 (環境課)																		
	01	温暖化対策推進事業		15,736	任 意	1	○	A	B	B	B	1	○	B	補助制度は今後も継続していく。クールシェアは新型コロナウイルスを考慮して令和3年度は中止。	0		
	01	04	03	01												05	01	18,002
戸田市地球温暖化対策実行計		16,424																
画に基づき、市民や事業者と		14,854																
				7,547												0		
計 (千円)				事業費	20,765	R2決算額	20,610	R3予算額	19,032	R4計画額	19,032	R4予算額	0					
				うち一般財源	19,013		19,036		17,458		0							

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 令和4年度で終了 8 令和3年度で終了 9 令和2年度で終了